

『これからの5年を考える』

横市地区社会福祉協議会 会長 溝ノ口 光男

まず地域の住民がお互いを知り合えるようにすることや、地域活動が活発に行えるようにしていくことが大変重要だと思います。なお、一層の関係者の努力と忍耐力が必要でスローガンである「顔の見える地域づくり」を追及していきます。

横市地区社協 これからも続けていきたい活動

みそ汁の会

地域で誰でも参加できる居場所。おにぎりを握って気軽に参加して、あったか〜いみそ汁を食べながら好きな話をする。各自治公民館での開催を目指しています。みんなで食べるご飯は嬉しい。久しぶりに顔が見られて嬉しかった。などの感想がありとても好評です。



よこいちい散歩（地域めぐり）

横市を知る。をコンセプトに地区社協メンバーや、館長、民生委員と一緒に地域探索を行います。災害危険箇所や空き家などの課題発見もありますが、この散歩を通しての出会いや、地域住民のふれあいがとても重要です。



ふれあいウォーキング

毎年1回、地域住民のふれあいと、健康づくりのために開催。毎年多くの方が参加されてとても賑わっています。コロナ対策を講じて新しい形のウォーキング大会を企画しています。



広報紙「さくら」発行

横市地区社協の活動紹介や、なんでも相談周知のために定期発行しています。ぜひ、多くの方にご覧いただき、地区社協を知ってほしいと思います。見て楽しい、知ってタメになる広報紙を目指しています。



横市地区スローガン

横一線ですすめる顔の見える地域づくり

【基礎情報】(R2. 5. 1)

人口規模 (住基人口)	全体	14,522人	世帯数	6,282世帯
	男性	6,931人	自治公民館加入世帯	2,913世帯
	女性	7,591人	自治公民館加入率	46.3%

【横市地区の現状・課題】計画策定作業と「地域福祉に関するアンケート調査」結果より

○自治公民館関連

- ・高齢に伴い公民館を脱会する
- ・公民館未加入者のゴミ捨てマナー
- ・借家の住民は公民館未加入が多い
- ・民生委員の欠員地区がある
- ・高齢者クラブは自ら加入する人が少なく、年々減少
- ・地域の事業や行事が多すぎて把握できない
- ・地区で活動する土台がない
- ・こどもの情報が分からない（個人情報壁）
- ・近所で子どもを見かけなくなっている
- ・地元愛、郷土愛を育てられる環境にしていく必要がある

○新型コロナウイルス関連

- ・研修など大規模から小規模にシフトしないといけない
- ・地域と心の絆を失う
- ・久しぶりに会うと話しが止まらない
- ・こけない体操が通常通りになった際、参加者が元に戻るだろうか

○よかところ自慢関連

- ・横市地区は水害が少ない
- ・母智丘ひろばが賑わっている
- ・高齢者がとても元気
- ・子ども達も多く元気いっぱい
- ・これまで地域を創りあげてきた世代と、これから作り上げていく世代の連携が強い
- ・小中学生がボランティアに対する意識が強い、思いやり、やる気など積極的

横市地区地域福祉活動計画

(計画実施期間・令和3年度～令和7年度)

計画スローガン (大項目)

横一線ですすめる顔の見える地域づくり

中項目	小項目	具体的な取り組み内容
1 文教と福祉のまち、伝統と新世代が織りなす地域づくりを推進します (地域づくり)	1-①これまで取り組んできた事業をさらに充実させていきます	継続)・みそ汁の会を全自治公民館での活動の推進 継続)・各地区でのふれあい活動の充実
	1-②自治公民館長と民生委員の連携強化をしていきます	継続)・公民館長と民生委員との意見交換の実施 (R3～)
	1-③生活支援コーディネーターの活動を支援します	新規)・生活支援コーディネーターと地区社協役員が自治公民館の事業や、行事に同行訪問
2 横市っ子から大人まで顔の見える人づくりを行います (人づくり・つながりづくり)	2-①多世代交流できる場の整備を行います	新規)・男性料理教室の検討 (R3～)
	2-②子どもたちが参加できるサロン等を企画します	継続)・参観日預かり保育の充実に向けて学校との連携強化 新規)・学校の振休日に合わせて事業の検討 (R3～)
3 横市っ子から、高齢者、関係機関などみんなで語り合いながら協議の場を整備していきます (協議の場づくり)	3-①明日の横市地区を考え、行動するために世代を超えた地域住民との意見交換会を行います	新規)・各小学校、中学校と地域住民との意見交換会の実施 (R3～年1回～2回)
	3-②横市地区内の関係機関との連携を強化していきます	継続)・地域と施設等との意見交換及び事例検討会 (年1～2回)
	3-③生活支援コーディネーター等との生活課題についての協議の場をつくりま	継続)・生活支援コーディネーターの活動の情報共有の場
4 横市地区の顔の見えるしくみ、体制作りを構築していきます (しくみ・体制づくり)	4-①地区社協の基盤強化をしていきます	新規)・18自治公民館より地区社協への協力金 (R3～) 新規)・赤い羽根共同募金の助成 (R3～) 新規)・他地区社協との意見交換の検討 (R3～)
	4-②広報PR活動を強化します	継続)・年2回の広報紙発行 (R3～) 新規)・地区社協ジャンバーを着用し、広報活動強化 (R3～)